

土曜参観・引き渡し訓練 ご参加ありがとうございました

6月3日(土)、1・2時間目に土曜参観を行いました。たくさんの保護者の方に授業の様子をゆっくりと見ていただくことができました。2時間連続で普段の学校生活を見ていただく良い機会となりました。



また、その後、地震の避難訓練を行いました。緊急地震速報を聞き、一旦机などの下にもぐり頭を守ります。地震がおさまったら、静かに避難を開始します。子ども達は素早く、静かに避難ができていました。

その後、PTAの協力を得て、引き渡し訓練を行いました。バスや徒歩下校させることが危険な状況では、学校でお子様を預かり、保護者の迎えを待って確実に引き渡しをする必要があります。

この日は、保護者が一斉に集まっている状況でしたが、実際には、引き渡しは長時間にわたると考えられます。今回の訓練の反省を、今後のマニュアルなどに生かしていきます。保護者様も、引き渡しカードの記載内容を今一度確認していただくなど、万が一の場合に備えていただきますようお願いいたします。



水泳の授業開始しました

新型コロナ感染対策のため3年間実施できなかった水泳の授業を開始しました。今の4年生以下は、小学校に入学して初めての水泳の授業となります。子どもたちはプールに入る日をとても楽しみにしていました。

安全に楽しく授業を行う中で、基本的な「浮く」・「泳ぐ」運動を身につけることができよう、指導していきます。プールでの子ども達の笑顔と歓声が戻ってきたことを本当にうれしく思っています。



いつも国語辞典を手もとに

付せんがたくさん貼られた下の写真は、本校の子ども国語辞典です。本校は一年生から六年生まで、個人の辞典を一人一冊学校で使用します。わからない言葉を自分で調べる力をつけることが目的です。

小学生の時期は、辞典が使えるようになるのがとてもうれしいものです。また、言葉をさがしていると、調べている言葉以外の言葉も目について、いろいろな言葉を知る機会となり、語彙が増えると言われていています。電子辞書もありますが、それは必要な情報だけを手早く知るため道具です。小学生はやはり紙の辞典が良いです。気になったとき、すぐに引けるように、手もとに置き、6年間しっかり使い込んでほしいと思います。

